

# ふじみ衛生組合新ごみ処理施設建設ニュース

v o L 9 平成21年4月発行

ふじみ衛生組合（組織市：三鷹市・調布市）

今月号の「新ごみ処理施設建設ニュース」は、環境影響評価書案と都市計画変更案の説明会の結果及び事業者選定に伴う入札公告・募集要項についてお知らせします。

## 環境影響評価書案と都市計画変更案の説明会の結果について

- 1 日 程 平成21年4月3日～平成21年4月6日まで（4回開催）
- 2 会 場 三鷹市駅前コミュニティセンター・公会堂別館、調布市総合体育館・教育会館
- 3 出席者 三鷹市民14人、調布市民26人、その他26人 合計 66人  
行政側説明者：ふじみ衛生組合9人、三鷹市5人、調布市5人

## 4 質疑応答

主に大気汚染、稼働年数、廃プラ焼却、温室効果ガス、地元協議会等について質疑がありました。要旨として一部をご紹介します。

質問 大気汚染物質の最大着地点は700m南とあるが、その地点で常時測定を行うか。

回答 定点観測地点があるので、含めて検討します。施設完成後は、定点で事後調査を行います。

質問 煙突排出ガスの自主規制値が守れなかった場合の対策は。

回答 試運転中に排出ガスを調査し基準を守れなければ稼働しません。施設稼働後でも基準値を超えた場合、ただちに焼却炉を停止し調査します。

質問 新施設は何年間使用する予定か。運営期間が終わった後はどうするのか。

回答 運営期間は20年間の計画ですが、施設は30年もつ構造とします。20年の後は、現在、白紙です。

質問 発電による温室効果ガスの削減がCO<sup>2</sup>10,000tであり、さらに売電収入があるならば、ごみは無料化すべき。

回答 新施設は、ごみを積極的に燃やしてエネルギーを得て売電するという目的ではなく、プラスチックなどの資源物の分別資源化を徹底的に行い、燃やすごみの可能な限り減量化を図り、残りを焼却する考えです。ごみの有料化は、それに寄与すると考えています。

質問 地元協議会の設置時期、会議の公開、範囲等はどうなるのか。

回答 設置時期は、秋ごろ早くも9月頃を予定しています。会議は、公開の方向性で検討していきます。範囲は、ふじみから500m程度と考えていますが、いずれもこれから検討します。

事業者選定に伴う入札公告及び事業者募集要項の配布について

入札公告 平成21年3月26日

予定価格、応募者の総合評定値や施設稼働実績などの参加資格要件を公告しました。

募集要項の配布 平成21年3月27日

・入札説明書

事業者選定手続、参加資格要件、落札者決定方法、入札・契約保証金等の説明書です。

・落札者決定基準書

要求水準書の性能要件を満足しているかの基礎審査を経て、環境性、安全性や構造・材質・運営などの非価格要素審査及び価格審査により、優れた提案があった事業者から落札者を決定するという基準書です。

・要求水準書

新ごみ処理施設の環境性、安全性や構造・材質・運営方法及び価格面等において、組合が求める水準を示したもので、応募する事業者は、要求水準書以上の提案をすることになります。

・契約書案

基本契約書、建設請負仮契約書、運営業務委託契約書の案で、この三つの契約を落札した事業者と締結します。

基本契約書（平成21年10月頃締結予定）

ふじみ衛生組合は、民間事業者に設計・建設業務及び運営業務を一括して委託もしくは請け負わせるために基本契約を締結します。

建設請負仮契約書（平成22年1月締結予定）

組合は基本契約に基づき、設計・建設業務を行う建設請負事業者と、まず建設請負仮契約を締結し、その後、ふじみ衛生組合議会の議決を経て、本契約（同年3月予定）を締結します。

運営業務委託契約書（平成22年3月締結予定）

組合は、事業者が設立した特別目的会社と施設稼働後の20年間にわたる運営業務委託契約を締結します。建設後の運営が円滑に進むように、施設の設計建設時から運営面の視点で携わるため、建設請負仮契約の本契約と同時に契約締結します。

ご意見やご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。また、別途説明会開催のご要望がございましたら、お気軽にご連絡ください。

連絡先：ふじみ衛生組合

電話 042 - 490 - 5374

担当 田中、深井